





## 恩師からのお便り 順不同



## スーパー・テクをめざせ

衛生学部診療放射線技術学科長・教授  
医療法人光生会病院 理事  
先端医療センター長 仙田 宏平



す。本学赴任前の十年余

指示に疑問があれば私共

間

勤務した

立

名古屋

放

射

線

科

に

相

談

し

て

、

院

で

は

、

他の

一

般

病

院

と

、

診

療

方

式

を

再

検

討

し

て

ま

し

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

ま

た

。

## 根子所長の瑞宝双光章受章を記念して

社団法人松阪地区医師会保健医療センター  
(短期大学衛生技術科二回生)

## 根子 勇

益々御健勝の事とお慶び申  
し上げます。

千葉科学大学環境安全システム学科科長  
(衛生学部衛生技術学科四回生) 藤谷

# 「日本初、危機管理学部の設立

# 懇会各部会・本部同窓会からの 活動報告とお知らせ

短期大學

医学部

衛生學部

主の充実化が図られて  
ます。同窓生の図書の  
歓迎です。是非ご利用  
下さい。

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, looking slightly to his right with a thoughtful expression.

## 「病院機能評価」認定される

藤田保健衛生大学病院長  
菱田 仁士



「アセンブリ講演会」 於 フジタホール2000

**“がんばらない” けど “あきらめない”**

7月10日（月）講師＝鎌田實氏

**ハイテクで探るピラミッドの謎**

11月27日（月）講師＝吉村作治氏



主として7月10日に講演する鎌田寛氏

我が国における医療の構造改革の基本的考え方の第一として、「安心・信頼の医療の確保」が掲げられています。これは医療機関として当然備えるべき基本的要件であります。

しかしながら、医学の進歩に伴い、医療の急速な高度化、多様化により、「安心と信頼」を確保するのが危うくなっているのが現状です。

そこで、国民が直面する問題として、医療機関の設備や機能はどうなのか、大いに懸念されるところです。

そこで、一昨年春頃、院長副院長連絡会で、日本医療機能評価機構の審査を受けたことに決まりました。

当院のように大規模な病院で、しかも「version」という最新の難しい基準を当てはめて評価されるとあって、

切なものを置き去りにしていませんか。特に、患者様の目線から見た当院の設備や機能はどうなのか、大いに懸念されるところです。

そこで、超過勤務が著しく増えた時期もありました。

しかし、病院職員は良く頑張つて協力しました。十ヶ月の訪問審査の折には、病院が一丸となつて取り組んで、しかも「version」という最新の難しい基準を当てはめて評価されました。

行われました。病院職員は、日常業務の他に病院機能評価のための仕事や会議が加わり、大変多忙となりました。

が全体として一定基準に達しているとお墨付きを貰いました。

従つて、今後もどうすれば患者様にとってよりよい医療を提供できるか絶えず言つていい結果でした。

しかしながら、おのれの部署・部門で努力改善の講演で、ある講師が述べています。機能評価関連の講演で、ある講師が述べたように、「病院機能評価に合格したことは、その病院が良い病院であるという証ではなく、その病院が悪い病院ではないと考えたほうが良い」というのが実情でした。

去る七月十日（月曜日）、第十八回アセンブリ講演会が講師に諏訪中央病院名誉院長の鎌田實氏を迎え、フジタホール二〇〇〇で開催された。講演題名は、「がんばらない」けど、「あきらめない」」であり、本学生・教職員だけでなく多数の市民も来場し、きわめて盛会であった。

鎌田氏は一九七四年に東京医科大学医学部を卒業後直ちに諏訪中央病院に赴任し、一貫して「住民とともにつくる医療」（地域医療）の実践に努めた。その一例は、赴任当時に全国有数の脳卒中多発地域であつた諏訪周辺地域の病気予防策に腐心し、同地域の脳卒中発症率の激減に大きく貢献した二点に示され

講演内容の骨子は、病院に併設されている緩和ケア病棟（ホスピス）での患者との忘れがたい想い出を通して、人は誰でも「あるがままの現実を自然に受け入れ、諦めずに限られた生命を最後まで生き抜く」ことを最後まで語った。月曜日というアセンブル講演題名は「ハイテク病棟（ホスピス）での患者探るピラミッドの謎」であり、氏の長年の研鑽と成して、人を反映する興味深い話が聞き入る。

講演内容の骨子は、病院に併設されている緩和ケア病棟（ホスピス）での患者との忘れがたい想い出を通して、人は誰でも「あるがままの現実を自然に受け入れ、諦めずに限られた生命を最後まで生き抜く」ことを最後まで語った。月曜日というアセンブル講演題名は「ハイテク病棟（ホスピス）での患者探るピラミッドの謎」であり、氏の長年の研鑽と成して、人を反映する興味深い話が聞き入る。

会は、講師に古代エジプトの泰斗の一人で早稲田大学教授の吉村作治氏を招いて、十一月二十七日（月曜日）の午後二時五十分から四時二十分にかけてフジタホール二〇〇〇で開催する予定である。

ともに、会員の動  
ても紹介していま  
三) 藤田学園創  
年記念事業募金活  
力・藤田学園生涯  
ター（一号館）着  
て積極的な募金活  
開しています。卒業  
記念事業への募金活  
理解して頂けるよ  
誌にもその内容を  
つ賛同をお願い  
す。  
四) 卒前卒後教  
力・会員の病・医  
て五年生学外臨  
際し学生を受け入  
す。国家試験対策  
の教育にかかる費  
を医学教育振興基  
助しています。

五) 病診連携シ

す。助 勉  
立五十周 衛生学部学  
動への協活性化のため  
教育センの援助を行  
工に際し、新卒業生  
活動を展 品の贈呈  
生には、毎年、新卒  
の趣旨を 祝つて印鑑贈  
う、機関 ン贈つてお  
掲載しつ、四、藤田学園  
していま 援助  
金から援 した。

学友会への援  
友会クラブの  
に学友会予算  
ました。  
への卒業記念  
業生に卒業を  
二色ボーレル  
ります。  
同窓会懇親会  
短期  
因気の  
あわせ  
ひと時  
ました。  
本医学検査学  
総会の  
報告な  
す。ま  
科在学生のた  
とのな  
よる講演会を  
覗いて  
偕ホーリー共  
催いたしま  
「いいいの広  
」への援助  
てまい  
皆ホーリーで  
ぜひお

役員の選出とともに、活動計画および予算案が提出され、満場一致で承認されました。また、は子連れで出席される生もあり和やかな雰囲気の中、久しぶりに顔を合わせる旧友たちと楽しい時間を過ごすことが出来ました。

平成四年に開校した  
ヒリテーション専門学  
校で、今年度をもって閉校と  
なります。リハビリ専門学  
校では平成十九年四  
月四日の閉校記念懇別式  
に向けて準備を始めて  
います。多くの卒業生の皆  
様が出席いただき、これ  
に指導いただきました  
や職員の皆さんに感謝し  
て、出を語り合えるひと  
にしたいと思っていま  
す。詳細が決まり次第ご連  
絡いたしますので、勤務先  
住所・ご父兄の住所等  
変更がございましたら下  
でご連絡ください。  
連絡先・藤田保健衛

ております。しかし、一  
郵便物が届かなくなりま  
リハ、と、なかなか新住所が判  
校も、することがなく数年が経  
月十するこどとなります。名  
会に、委員会では同窓生に会報  
いま、確実に届くことと、より  
様に成度の高い名簿を発行す  
までために、積極的に不明者  
先生策を行つてゐます。も  
思、会報が届いていないとい  
とき、同窓生がお近くにいらっ  
ます。やいましたら、下記の事  
絡い局まで同窓会ホームページ  
・現、より変更届をダウンロー  
記ま、にしていただき、ご記入の  
に変、ファックス又は郵送して  
さい。懐かしい顔の見え  
生大、同窓会名簿の発行を目指  
専門、てあります。皆様のご協  
九三をお願いいたします。

同窓会名簿委員会と協力して行っています。住所変更、勤務先変更の際は是非お知らせください。

二、また、藤田学園同窓会が、奨学基金への資金援助も行っております。

三、新卒業生への卒業記念品贈呈などです。

三年課程は早くも四回生き、平成二〇年八月に五十九名が卒業し、そのうち「〇八名簿」を刊行すべく約九割が現在大学病院で勤務しています。

看護専門学校では、図書保護規程に基づき、皆の充実化が図られており、同窓会等を行っています。同窓生の図書の利用も歓迎です。是非ご利用ください。

卒業生の動向について同窓会名簿委員会と協力して行っています。住所変更、勤務先変更の際は是非お知らせしたいと思います。同窓会等を行なう際には、是非お知らせください。このあけぼの杉に社サラト」より確認のたびに掲載したいと思います。連絡先はすべて看護専門学校と存じます。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

従来、同窓会名簿の更・作成作業は、同窓生らの住所・勤務先・改姓いたしました。

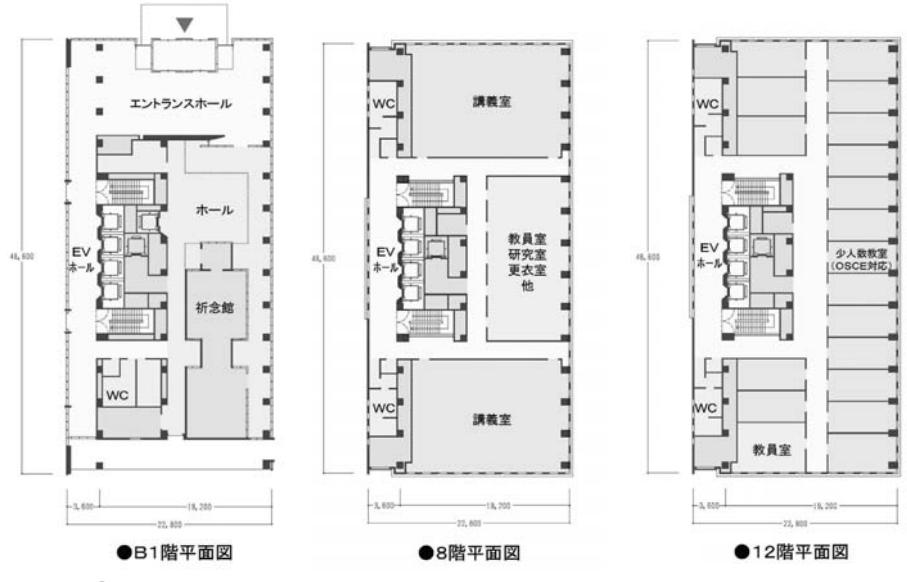
リハビリ

## あけぼの杉

# 創立50周年記念事業生涯教育研修センター着工概要

(内院指導室)	
13 F	スキルラスプロフロア
12 F	少人数グループ学習室・OSCEフロア
11 F	コンピュータ学習室フロア
10 F	M6 講義室フロア
9 F	M1 講義室フロア
8 F	M2 講義室フロア
7 F	M3 講義室フロア
6 F	M4 講義室フロア
5 F	多目的利用フロア
4 F	学園本部(理事会・秘務・学務)フロア
3 F	学園本部(経理・資材・人事)フロア
2 F	教務室フロア
1 F	同窓会・藤医会室フロア
B 1 F	獨創一理祈念館フロア
B 2 F	玄関ホール 倉庫、エネルギー供給フロア

医学部1号館へ  
渡り廊下  
渡り廊下



●8階平面図

獨創一理祈念館展示品ご提供のお願い

云會長  
近松  
均

— 10 —

#### ■試験区分・募集人

学部・学科名称		試験区分	募集人員	試験日程	合格発表日	試験会場
医学部	医学科 (100名定員)	推薦入試	25名	11月12日(日)		11月17日(金)
		自己推薦 大学課程履修者	上記の内 若干名			本学
		一般入試	65名	学科:1月28日(日) 面接:2月6日(火)	2月13日(火)	学科のみ (東京・大阪) (福岡・本学) 面接は本学
	編入学 (2年次)	センター試験利用入試	10名	二次:2月21日(水)	2月23日(金)	本学
		学士編入学試験	若干名	一次:一般入試合格で書類審査を 通過した者が二次を受験する。 二次:3月2日(金)		3月6日(火)
		推薦入試	16名	12月2日(土)	12月7日(木)	本学
衛生学部	衛生技術学科 (80名定員)	一般入試	56名	2月2日(金)	2月8日(木)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
		センター試験利用入試	8名	二次:2月19日(月)	2月21日(水)	本学
		推薦入試	8名	12月2日(土)	12月7日(木)	本学
	衛生看護学科 (40名定員)	一般入試	28名	2月2日(金)	2月8日(木)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
		センター試験利用入試	4名	二次:2月19日(月)	2月21日(水)	本学
		推薦入試	8名	12月2日(土)	12月7日(木)	本学
リハビリテーション 学科	診療放射線 技術学科 (40名定員)	一般入試	28名	2月2日(金)	2月8日(木)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
		センター試験利用入試	4名	二次:2月19日(月)	2月21日(水)	本学
		推薦入試	9名	12月2日(土)	12月7日(木)	本学
	理学療法専攻 (45名定員)	一般入試	32名	2月2日(金)	2月8日(木)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
		センター試験利用入試	4名	二次:2月19日(月)	2月21日(水)	本学
		推薦入試	7名	12月2日(土)	12月7日(木)	本学
リハビリテーション 学科	作業療法専攻 (35名定員)	一般入試	25名	2月2日(金)	2月8日(木)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
		センター試験利用入試	3名	二次:2月19日(月)	2月21日(水)	本学

藤田保健衛生大学看護専門学校

学科名称	試験区分	募集人員	試験日程	合格発表日	試験会場
看護科 (60名定員)	推薦入試	約18名	12月9日(土)	12月13日(水)	本校
	一般入試	約42名	2月7日(水)	2月14日(水)	本校

# 大人字試験スケジュール

学科名称	編入年次	試験区分	募集人員	試験日程	合格発表日	試験会場
衛生技術学科 (12名定員)	4年次	前期入試	8名	9月4日(月)	9月7日(木)	本学
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
衛生看護学科 (4名定員)	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	本学
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
診療放射線 技術学科 (4名定員)	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	本学
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
	3年次	前期入試	6名	9月4日(月)	9月7日(木)	
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
リハビリ テーション学科 理学療法専攻 (6名定員)	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	本学
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	
	3年次	前期入試	4名	9月4日(月)	9月7日(木)	
		後期入試		1月11日(木)	1月15日(月)	

For more information about the study, please contact Dr. Michael J. Hwang at (319) 335-1111 or email at [mhwang@uiowa.edu](mailto:mhwang@uiowa.edu).

学科名称	試験区分	募集人員	試験日程	合格発表日	試験会場
衛生技術科 (80名定員)	推薦入試	17名	12月3日(日)	12月8日(金)	本学
	一般前期入試	55名	2月1日(木)	2月7日(水)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
	一般後期入試 (社会人若干名を含む)		3月3日(土)	3月7日(水)	本学
	センター試験利用入試	8名	二次:2月19日(月)	2月22日(木)	本学
医療情報技術科 (65名定員)	推薦入試	14名	12月3日(日)	12月8日(金)	本学
	一般前期入試	45名	2月1日(木)	2月7日(水)	本学・東京・金沢 大阪・福岡
	一般後期入試 (社会人若干名を含む)		3月3日(土)	3月7日(水)	本学
	センター試験利用入試	6名	二次:2月19日(月)	2月22日(木)	本学
専攻科・臨床工学技術専攻 (20名定員)	前期入試	20名	9月20日(水)	9月26日(火)	本学
	後期入試		10月25日(水)	10月31日(火)	本学

問い合わせ先：藤田保健衛生大学 広報部 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-9-8  
TEL 0562-93-2490 FAX 0562-93-4597 URL <http://www.fujita-hu.ac.jp/>

## 第55回医学検査学会(松江)、 学生時代に戻って楽しいひととき

を過ごしました。当初、招集したところ少數精銳の会のつもりでしたが、皆様の想い、心通つたのか、いつしか多数精銳の企画とあいなりました。不思議なことに皆、卒業後、何年、数十年経つていたはずなのに、統べての会話が、学生時代に戻って、つい昨日のことく語り合え、時の経つの忘れ、皆が、すばらしい、ときめきの、あの頃に帰った一夜でした。お互いに、学生時代にも、卒業後も、一度も会つたこともない人達も、ずっと前から親しい感覚になれたのも同窓会ならではの巡り違いなど、何か幸せな気持ちにもなれました。また、いつの日か皆様と

会が島根県松江市で開催されました。それに伴い藤田学園同窓会を松江にて呼びかけたところ篠原力雄先生をはじめ、同窓生の方々が参集し松江の酒肴に舌鼓を打ちながら楽しいひとときを過ごしました。

当初、招集したところ少數精銳の会のつもりでしたが、皆様の想い、心通つたのか、いつしか多数精銳の企画とあいなりました。不思議なことに皆、卒業後、何年、数十年経つていたはずなのに、統べての会話が、学生時代に戻ってつい昨日のことく語り合え、時の経つの忘れ、皆が、すばらしい、ときめきの、あの頃に帰った一夜でした。お互いに、学生時代にも、卒業後も、一度も会つたこともない人達も、ずっと前から親しい感覚になれたのも同窓会ならではの巡り違いなど、何か幸せな気持ちにもなれました。

また、いつの日か皆様と



第五回日本医学検査学  
公が島根県松江市で開催さ  
す。再会を楽しみにしていま  
玉造厚生年金病院  
加藤雄司

思い出話、家庭の話、  
の話など死きないよう  
をお聞きにすることが  
に困難な状態でしたが  
からの母校の発展と  
生の活躍を誓い万歳三  
幕を閉じることができ  
た。

# 子供連れ大歓迎で多数参加!!

(衛生学部衛生技術学科二五回生)

和久田光毅

平成十八年三月十一日  
（土）名古屋ガーデンパレ  
スにて、衛生学部衛生技術  
学科第二十五回卒業生十周年  
記念同窓会を行いました。



# 卒後十年、 はじめての同窓会を楽しむ

(短期大学衛生技術科二七回生) 加藤 美穂  
(短期大学衛生技術科二八回生) 久野由紀子

(短期大学衛生技術科二八回生) 久野由紀子

残念ながら諸事情で参加できなかつた同窓生が多くいました。何年か後の同窓会では今回参加できなかつた皆様の参加をお待ちしています。

最後に、今回の同窓会は二七回生、二八回生の協力なしには成立することがができませんでした。私たち幹事から皆様に感謝申し上げます。



し上げます。

さる平成十八年九月十六日（土）午後一時より、名鉄グランドホテルにて短期大学衛生技術科二七回生、二八回生による一学年合同同窓会を開催しました。藤田学園に勤務する二七回生と二八回生の同窓生で飲み会を開いたところ「そろそろ同窓会を開催しないといけないね」という話がされました。これをきっかけにして今回合同で同窓会を開催することとなりました。当曰は九州地方で台風が接近しておりあいにくの天候となりましたが天候をもつて同窓会を開催することができました。このともせず十年ぶりの再会を楽しみに総勢五六名が集まりました。恩師の先生方からは内藤純子先生、横井昭先生、山本恵申先生、原進先生、濱子二治先生にご臨席を賜りました。お忙しい中ご出席頂いた先生方にこの場を借りて厚くお礼申

た。當時と変わらない先生のお言葉は胸にしました。その後は久しぶりの再会とあって学生時代の思い出話で盛り上がり当時にタイムスリップしたようでした。また、子供の話も出る年代でもあり、なかには子供の写真を持参する人や子連れで参加した人もいました。会の途中では、ペバー・ミントジャックをバックミヨージックとして流しますとステージ上で踊る人も現れ大いに盛り上りました。「よく覚えているね」「踊った！踊った！」といったような声が聞こえてきました。その後、学生時代の写真を使った自己紹介と現在の藤田学園の近況映像を上映し皆で観賞しました。

歓談時間は長くとつたにもかかわらず、パーティーの予約時間の二時間三十分があつという間に終わつた



藤田保健衛生大学リハビリテーション専門学校  
同窓会勉強会主催  
第一回勉強会を終えて ～同窓会役員・講演者とし

# ～学園祭を終えて～



衛生学部診療放射線技術学科三年  
学園祭実行委員長

